

和's YAMATO

わず やまと

Spring
2011

春 臨時号



浅井長政と市の像



ナルス上越インター店

NHK大河ドラマ 江～姫たちの戦国～
琵琶湖をめぐる戦国の動乱 ―近江・長浜という所―

お客様紹介 ●株式会社ナルス様

和のやさしさを折る なつかしの折り紙「鬼」

株式会社ヤマトPR誌

和's YAMATO 2010 Winter／第8号 2010年12月 発行(冬号) (季刊・年4回発行)

発行／株式会社ヤマト(総務部) 群馬県前橋市古市町118

TEL 027-290-1891 FAX 027-290-1896 URL www.yamato-se.co.jp



支 店／東京、埼玉、栃木、横浜、千葉、高崎

営 業 所／軽井沢、伊勢崎、茨城、太田、栃木市、湘南、東松山、新潟、長野、渋川、川口、東北、多摩、滋賀

関連会社／大和メンテナンス株式会社 株式会社埼玉ヤマト 株式会社ヤマト・イズミテクノス ヤマト・イー・アール株式会社 大和ビジネスサービス株式会社 株式会社荒井興業

わず やまと

「和's YAMATO」の由来

.....
ヤマトの漢字の和、Water & Air の
頭文字を合わせてWA、Sはスタート、
ヤマトが発信するメッセージです。

江　　姫たちの戦国

ワンポイント解説

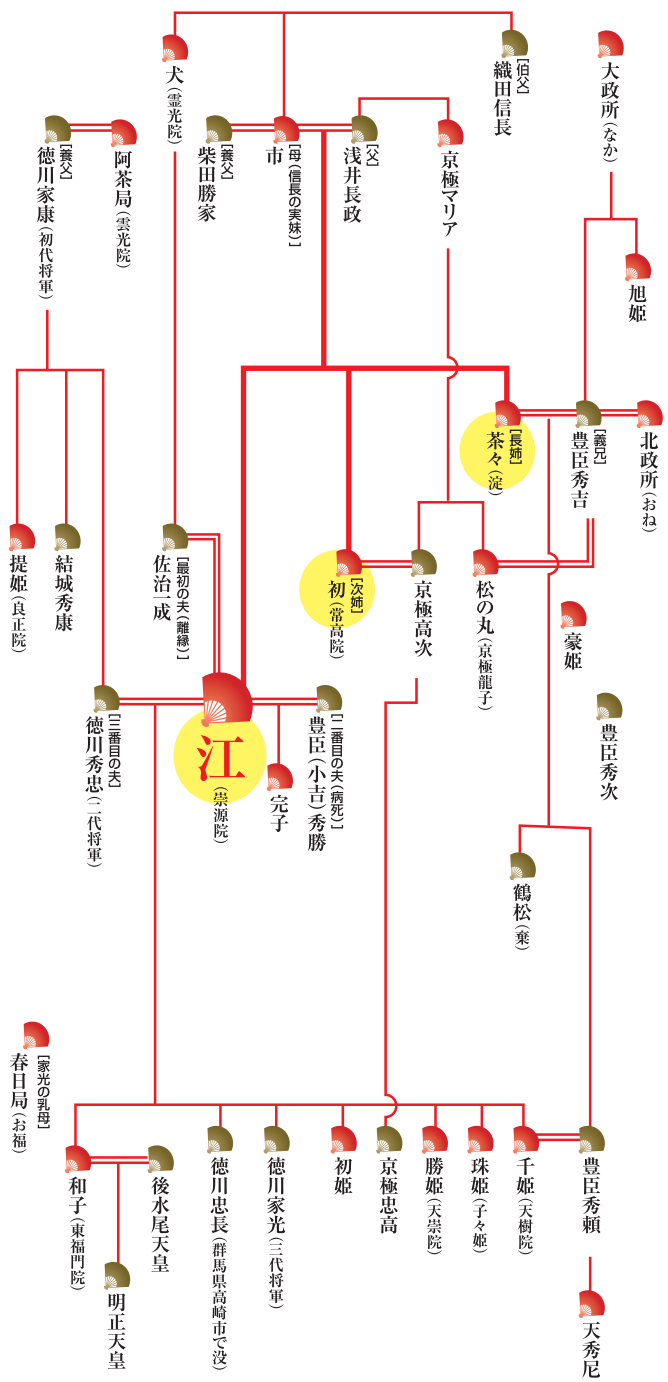
琵琶湖をめぐる戦国の動乱―近江・長浜という所―

琵琶湖の北部（湖北）に位置する長浜は、豊かな穀倉地帯を持ち、浅井氏をはじめ石田光成、藤堂高虎ら多数の人材を排出、「近江を制する者は天下を制す」と呼ばれる地である。東西の文化が入り混じり、中仙道、北国街道など主要街道が通る交通の要衝でもあり、天下分け目の関が原を間近に望む。この重要な土地を支配しようとする京極氏、六角氏など有力豪族同士が衝突を繰り返していたが、浅井氏はその争いから抜き出て、長浜で実権を握っていた。武勇に長けた浅井氏三代目の浅井長政は、度重なる敵の攻撃をかわし、長浜の支配を続けており、それに目をつけた織田信長は実妹のお市を長政に嫁がせる。

長政とお市の間には、茶々、初、江の三姉妹があり、信長との親密な関係を保っていた頃は穏やかな生活が続いていたが、元亀元（一五七〇）年、織田軍が越前入りし、越前の守護代・朝倉氏を攻撃したところから風雲急を告げる。浅井氏は、信長と軍事同盟を結んだが、それより前に、越前の朝倉氏と深い親交があった。浅井氏が長浜を支配するのに、朝倉氏からの多大な援助を受け、築城にあたっては朝倉氏から技



浅井一家の像（滋賀県長浜市浅井庁舎前広場）



術供与を受けていた。浅井氏の居城・小谷城の柱に使われた釘は、朝倉氏の城と同一であるという資料がそれを物語っている。信長の朝倉氏への攻撃により、浅井長政は朝倉義景につくか、信長につくか、大きな決断を迫られた。

―信長と朝倉氏の確執―

織田氏と朝倉氏は、越前と尾張の守護職を任じていた斯波（しば）氏の家臣で、朝倉氏は応仁の乱に乗じて主君の斯波氏を追放し越前を領した。織田氏は斯波氏が衰退したのを機に尾張南部を領したが、朝倉義景からすれば織田氏は家格が下であり、信長を「尾張の田舎者」と見下していた。強力な軍力で勢力を拡大する信長が足利義昭を将軍に擁し上洛（京都に行くこと）したのは永禄二（一五六八）年で、朝倉義景はこの動きを苦々しく思っていた。義昭は信長が岐阜へ帰陣したのを見計らい、自らが將軍であることを示すための威令を諸国に通達した。義昭の行動を知った信長は義昭を厳しく叱責、今度は信長自身が各地の戦国大名に書状を送り、天下安泰のため上洛するよう求めた。こ



朝倉義景像



織田信長像



浅井長政像（高野山持明院蔵）



浅井長政夫人（市）像（高野山持明院蔵）

の呼び掛けに応じて、多くの大名が上洛し信長への忠誠を示したが、朝倉義景はそれに応じず、信長の怒りを買うこととなった。こうして、信長の朝倉攻めが始まることとなった。

―信長と浅井長政の決裂―

浅井長政は、信長の越前侵攻には耳を疑った。信長との軍事同盟では、朝倉氏への侵攻はしないと約束しており、それを反故にした信長への不信感が募る。また、浅井氏は朝倉氏から多大な支援を受けてきた経緯があり、朝倉氏を裏切ることが

に反するこの思いもあった。さらに、足利義昭は「織田包囲網」を策略、上杉謙信、武田信玄ら有力武将も反・織田へと形勢が傾きつつあり、浅井氏は、やはり朝倉氏へと加担するのが得策と考えたのかもしれない。

元亀元（一五七〇）年四月、織田軍は越前入りし、朝倉軍を攻め立て、義景が本拠とする越前・乗谷（いちじょうだに）に約20キロと迫ったところに、浅井長政の反逆の知らせが入る。当時の歴史書「信長公記（しんちようこうき）」には、信長は義弟・長政の謀反を「虚説」と思ったと記されている。山中の峠で前方の朝倉軍、後方の浅井軍に挟み撃ちされれば、大軍三万兵とはいえ勝ち目はない。信長は退却を決断し、九死に生を得て都にたどり着いた。

姉川の戦い

辛くも危難をかわした信長は、元亀元（二五七〇）年六月、浅井長政討伐のため、長浜の小谷城に向かった。浅井・朝倉軍は織田軍を小谷城の手前にある姉川で迎え討ち、壮絶な戦いが繰り広げられ、ついに浅井・朝倉軍は退却。しかし、信長は小谷城を攻めきれず、織田軍は兵を引いた。

その頃、足利義昭は着々と信長包囲網をめぐらし、石山本願寺・甲斐の武田信玄らを味方に引き入れていた。信玄は信長に対抗するように、元亀三（二五七二）年一〇月に上洛の途に着き、同年十二月、遠江（とおとうみ）の三方原（みかたがはら）で徳川軍に圧勝し、京へと駒を進める。ところが、翌年四月、信玄の突然の死で武田軍は退却し、またしても信長は危機を乗り越える。



姉川古戦場の表示板 取材時は一面雪に覆われていた

浅井氏の滅亡

足利義昭は元亀四（二五七三）年七月、信長に追放され、室町幕府は滅亡。その余勢をかって、信長は朝倉義景を攻撃、朝倉氏も滅亡する。

天正元（二五七三）年八月、信長の浅井攻めが激しさを増し、浅井軍は次々と砦を失い、浅井長政は本丸に孤立した。そして、羽柴秀吉の総攻撃を受けて力尽き、長政は城内で自刃、妻で信長の実妹・市と、茶々、初、江の三姉妹は小谷城を脱出、信長の庇護を受け生き延びることとなる。

長政は落城直前、嫡男の万福丸を越前へと逃すが、織田軍に捕らえられ関が原で磔にされた。この残忍な行為により、市、茶々、初は信長に嫌悪の情を持つことになるが、江は赤子であったため、その事実を知られずに育った。

主君に背き武力で権力を手中に収め、勝者がのし上がる下克上の戦国時代。裏切り、駆け引き、戦（いくさ）と常に緊張状態にあった時代に生まれるも、自分にできることは何かを考え、ひたすら前向きに日々を生き抜いた姉たち。今、戦国の世を振り返り、現代にも通じるひたむきな生き方を感じ取ってみたい。

江く姫たちの戦国く

2011年NHK大河ドラマ「江―姫たちの戦国―」は、戦国の動乱期に天下統一という偉業に取り組んだ信長、秀吉、家康の活躍の陰で、人生をほんろうされた、江を始めとする浅井三姉妹の生涯を描いた物語である。

浅井三姉妹

三女 江

江が生まれたのは天正元（二五七三）年の小谷城落城の年で、父・長政の顔を見たことは無いまま、父を死に追いやった伯父・信長に引き取られる。江は三姉妹は北の庄城では母・市を、本能寺の変では信長を失ったため、秀吉の保護の下に育つ。

江の初婚相手は佐治一成であったが、秀吉に離縁させられ、羽柴秀勝と再婚するが死別。さらに徳川秀忠と三度目の結婚をし、二代将軍秀忠夫人となる。長男の家光は三代将軍に、五女の和子（まさこ）は後水尾天皇に輿入れし、浅井の血筋を天皇家と将軍家に残している。

長女 茶々

秀吉の側室となり、大阪城で世継ぎの秀頼を生む。秀吉の没後、元和元（二六一五）年、大阪夏の陣で、大阪城落城とともに秀頼と自刃。

次女 初

京極高次に嫁ぎ、夫の没後は出家した。姉の茶々（豊臣側）と妹の江（徳川側）が対立した大阪の陣では、両者の仲介役として大きな役割を果たす。



お江肖像画（養源院蔵）
発掘された遺骨から、身長140センチほどの
小柄な女性であったという



小谷山と虎御前山（長浜市文化財保護センター資料より）

小谷城跡

浅井氏の居城である小谷城は、滋賀県東北部に位置する小谷山の山頂・標高五〇〇メートルの位置にあり、琵琶湖が一望でき、敵の動きを監視するのに最適な地に築城されている。北陸路と中仙道の要所をおさえ、海上交通路として活用されていた琵琶湖の港へも近く、重要な位置にあった。落城は天正元（二五七三）年九月。小谷城を攻略した豊臣秀吉は、浅井氏遺領のうち十二万石相当と小谷城を拝領し入城、初めて城持ち大名となり、この出世が天下をとる足がかりとなった。



現在の小谷山と虎御前山（湖北町観光案内所資料より）



長浜城 秀吉が築いた最初の城
復元された城の姿は昭和58年に長浜城歴史博物館として建造されたもの



冬の竹生島
国宝の宝厳寺唐門を始め貴重な文化財が残っている



小谷城攻略の前線基地 虎御前山

虎御前山（とらごぜんやま）は標高二二〇メートル、小谷城から五〇〇メートル余りの距離に位置し、四方の見通しがよく独立した丘陵で、前線基地を築くのに適している。山の尾根には古墳が点在しており、信長はそれらを巧みに生かして砦を構築、山全体に家臣を配置し、平地に続く道路を幅六メートル・長さ五キロメートルにわたって拡張、敵の襲来に備えるという周到ぶりであった。小谷城攻めには木下秀吉、柴田勝家、堀秀政、丹羽長秀ら信長家臣団が活躍した。

環境配慮型 床暖房システム ― ナルス上越インター店 ― 新潟県上越市



原信ナルスホールディングス(株)様は、生鮮食品を主体にしたスーパーマーケットチェーンを新潟県全域で展開しており、同ホールディングスグループの(株)ナルス様は新潟県上越地区を中心としたスーパーマーケットです。地域のお客様を大切にし、お客様のニーズに合わせた商品の販売やサービスの提供に努めています。

ナルス上越インター店では、環境配慮型の床暖房システムを導入、省エネとランニングコストの低減、心地よい店内環境づくりを進めています。

環境に配慮した店づくりに貢献 省エネルギー・ランニングコスト低減

通常、大気に放出している冷凍機の排熱を回収して床暖房を行うので、床暖房のエネルギー・電気料金はほとんどかかりません。(ポンプの搬送動力のみ)



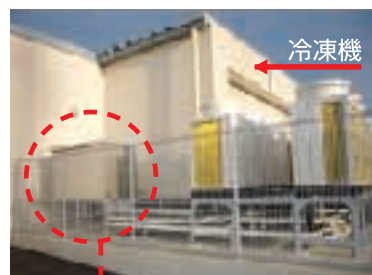
快適なショッピング環境を追求しています



レジまわりでも床暖房で快適な作業環境が実現



床暖房の効果が出ている店内

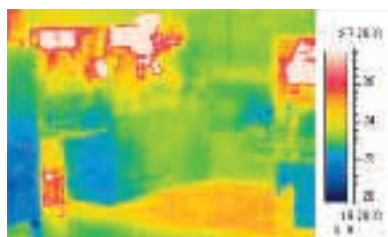


排熱回収ユニット[(株)ヤマト製]

レジ・サービスカウンター廻りにも床暖房をしているため、足元が冷え込む冬場においても寒くありません。



レジエリア

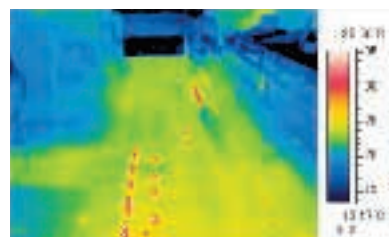


作業環境の向上

冬場はもちろんの事、薄着になる夏場においてもショーケース前の通路が寒くありません。



ショーケースエリア



ショッピング環境の向上 (コールドエールの解消)

心地よい店内環境



(株)ナルス代表取締役社長の山崎軍太郎様

(株)ナルス代表取締役社長の山崎軍太郎様に、床暖房を導入してのご感想を伺いました。山崎社長は、「冬場、店内に入った時に寒さを感じることが無く、床暖房の効果があることがわかります。お客様にも大変、ご好評をいただいています」と高く評価してくださいました。また、(株)ナルス店舗開発担当の飯田俊朗様は、床暖房のコスト削減効果などについて次のようにお話ししてくださいました。

「ナルス上越インター店は、省エネを意識した店舗で、床暖房システムはその一環として導入しました。この店舗は同規模の他店に比べると電気代が安くなっているのを実感しています。床暖房を入れても、電気代が安くなっているわけですから、排熱回収の効果が出ていると思います。GHPが入っている店舗は、燃料代に加えてメンテナンス費用が月間数十万円かかるときもありますので、コスト面の差は歴然ですね。」

床暖房の無い店舗に比べると、店内を歩くことや暖かいですね。梅雨時になると薄着で店内に入られるお客様から、ショーケース周辺は冷気が溜まってひんやりする、という

施設概要

施設名称	ナルス上越インター店
所在地	新潟県上越市大字三田新田129-24
建物概要	鉄骨造、平屋建、延床面積2998㎡
用途	店舗 食品スーパー
竣工	平成22年9月
設計・施工者	株式会社万代設計 北野建設株式会社(建築工事) 株式会社ヤマト(床暖房設備工事) 福島工業株式会社(ショーケース・冷蔵設備工事) 株式会社ミタカ(冷蔵設備工事)

システム概要

排熱回収冷凍機	4系統(冷媒 R410A)
床暖房エリア	ショーケース前 レジ・サービスカウンター廻り

約330㎡



<春日山城のふもとにある「謙信公出陣 御前清水」>
龍の口から清水があふれ出ており、謙信が出陣の際に立ち寄ったという。



<春日山神社>
山形県米沢市の上杉神社から分霊された謙信公を祭神とし、1901年(明治35年)に創建される。
Photo: Keisuke Suzuki・Naoya Kinoshita
Text: Naoya Kinoshita



<春日山城のジオラマ>
春日山城の山麓には、総延長1.2kmにも及ぶ堀(堅物堀)と土塁をめぐらしてある。春日山城跡は、空堀や土塁、曲輪跡など往時の名残りを良くとどめ、戦国大名にふさわしい大城郭跡として、国の史跡に指定されている。



<「越後の龍」の異名を持つ、上杉謙信の像>
春日山城の参道脇に建つ



<春日山城三の丸跡>
春日山城は標高180mの鉢ヶ峰山頂の本丸から山裾まで、山容を巧みに利用して二の丸・三の丸や屋敷群を連続して構築。石垣を用いず、自然の起伏を活かした空堀や土塁で防御を固めている。

上越の名所・春日山城

春日山城は戦国の名将・上杉謙信公の城として有名で、石垣の代わりに自然の起伏を生かした空堀・土塁を持つ戦国時代の山城の特徴を保っています。